



第 83 卷 総目次

平成 12 (2000) 年

【論 説】

律令時代の郡家立地に関する一考察	門井直哉	一
近代英国におけるフィランソロピー	金澤周作	一三九
韓国併合前夜のエジプト警察制度調査	松田利彦	七一
織田政権における寺社支配の構造	朴秀哲	一七一
前漢刺史の性格について	王勇	一九七
都市エルサレムのブルジョワ	櫻井康	二二一
「国防国家」の優生学	松村寛	二七二
「帝紀」・「旧辞」成立論序説	笹川尚紀	三四三
武家儀礼と土師器	中井淳史	三八〇
南宋における新阜の成立	前村佳幸	四二四
元代集賢院の成立	櫻井智美	四五七
商君変法研究序説	吉本道雅	五三一
神獸鏡の作鏡系譜とその盛衰	上野祥史	五六〇
一三世紀チエコにおける貴族共同体の展開と王権	藤井真生	六〇一
J・F・ダレス (John Foster Dulles) と		
アメリカのドイツ経済復興政策	河崎信樹	六三四
甲骨祭祀と歴組の断代	落合淳思	六六四

張載・程頤の宗法論について……………	佐々木	愛…五（七二七）
漢代における「道術」の展開……………	保科	季子…五（七五九）
コムーネと広域秩序……………	佐藤	公美…五（七九二）
ヴェストファーレン王国（一八〇七—一三年）と西南ドイツ諸国……………	園屋	心和…五（八二九）
地方書にみる近世の村落類型観……………	米家	泰作…六（九三七）
教部省教化政策の転回と挫折……………	谷川	穰…六（九七七）
一世紀アラゴン王国における国王法廷と和解……………	足立	孝…六（一〇一〇）

【研究ノート】

中世ロシア文献『カザンハン国史』の書誌学的諸問題と史料的价值……………	田辺	真実…一（一〇四）
内藤湖南と中国基層社会……………	谷川	道雄…二（三〇三）
地球図をあしらった南蛮屏風……………	海野	一隆…三（四八六）
システムとしてのローマ帝国……………	ファーフガス・ミラー	（井上文則訳）…三（四九九）
独立交渉期におけるパラサ（全ビルマ青年連盟）の役割……………	武島	良成…四（六九一）
「前言解」小考……………	鷹取	祐司…五（八六一）
錫青銅の熱処理について……………	西村	俊範…五（八八四）
漢代の水遣を象徴する図柄……………	林	巳奈夫…五（九〇九）
ダイラム人・ギール人のイスラーム改宗と国家形成……………	余部	福三…六（一〇四〇）
清代後期江南における雑捐と善堂……………	山本	進…六（一〇六二）

【資料紹介】

河北省出土の魏晉鏡……………福永章 司 一 (二二三)

【書評】

虎尾達哉著『日本古代の参議制』……………坂上康俊 一 (一四〇)

デイトトリヒ・W・ベック著『クルニアケンシス・エクレシア

——クリュニー修道院連合体(一〇—一二世紀)——……………早川良弥 一 (一四八)

望田幸男著『ドイツ・エリート養成の社会史

——ギムナジウムとアビトゥーアの世界——……………服部伸 一 (一五三)

松尾尊発著『民本主義と帝国主義』……………平野敬和 二 (三三三)

山田史郎・北村暁夫・大津留厚・藤川隆男・柴田英樹・国本伊代著『移民』

(望田幸男・村岡健次監修『近代ヨーロッパの探究』(1))……………田中さく代 二 (三三〇)

見市雅俊著『ロンドンII炎が生んだ世界都市——大火・ベスト・反カンリック』……………中川順子 三 (五一八)

山内讓著『中世瀬戸内海地域史の研究』……………三宅克広 四 (七〇六)

ジョセフ・A・マッカーティン著『労働者の世界大戦——産業民主主義をめぐる

闘争と現代アメリカ労働関係の起源、一九二二年—二二年』……………中野耕太郎 四 (七一一)

指昭博編『イギリス』であること——アイデンティティ探求の歴史——……………宮川剛 五 (九二四)

池上俊一著『ロマネスク世界論』……………江川温 六 (一〇八四)

小関隆編『世紀転換期イギリスの人びと

——アソシエイションとシティズンシップ——……………金澤周作 六 (一〇九〇)

伊藤之雄著『立憲国家の確立と伊藤博文』……………櫻井良樹：六（二〇九六）
 瀧井一博著『ドイツ国家学と明治国制——シュタイン国家学の軌跡——』……………須賀博志：六（二一〇二）

【紹介】

ケヴィン・グリーン著（本村凌一監修、池口守・井上秀太郎訳）
 『ローマ経済の考古学』……………布施谷友美：三（五三三）
 スチュアート・ピゴット著（鶴岡真弓訳）
 『ケルトの賢者「ドルイド」』……………疋田隆康：五（九三〇）

【訃報】

足利健亮先生を悼む……………一（一六〇）

【会告】

平成十一年度史学研究会大会・総会の報告、講演要旨……………一（一六三）
 （菟原 卓「ファータイマ朝国家論」・服部春彦「フランス革命、戦争、貿易」）
 理事会・評議会報告……………四（七二〇）
 史学研究会役員……………四（七二一）